



おぐら倉

校訓
自主
創造
協力



令和4年7月1日(金)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

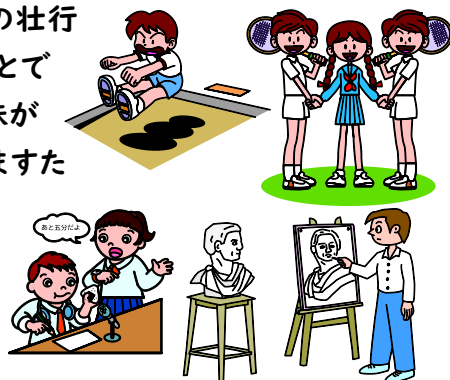
豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

部活動壮行会が行われました！

7月1日(金)6校時に部活動壮行会を行いました。部活動の壮行会は、多くの中学校で夏の大会の前に励まし、応援する会のことです。壮行会の「壮行」は、試合に行く人を激励し、勢い付ける意味があります。部活動の壮行会では、最後の大会である3年生を励ますために、全校生徒が集まり、開催されます。今年度は、熱中症アラートが発令されていたため、リモートでの開催となりました。(3年生は全員多目的室に集まりました)1・2年生は教室から拍手を送りました。3年生のみなさんは、悔いのないように一瞬一瞬のプレーを大切にしてください。文化部のみなさんは、コンクールや作品制作で力を発揮するときです。自分が積み重ねてきた技術を発揮してほしいと思います。



みなさん、こんにちは。今日は部活動壮行会ですが、今からの話は、学校で活動している運動部、文化部、そして、地域のクラブやチームで活動している全員へ向けての話です。6月11日の陸上部の区内大会を皮切りに、夏の大会が始まりました。

今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、先生方も含め、会場で例年通りの応援をすることができません。今日は、3年生が今まで練習してきたことを大会やコンクールで発揮できるように、全校生徒でエールを送りましょう。

3年生のみなさん、新チーム発足時の昨年の夏休みはコロナの影響で思うような練習や練習試合ができませんでした。それから、約1年たち、最後の試合となりました。十分な練習や練習試合ができなかつた中、悔いはあると思いますが、今、もっている力を出すしかありません。

この3年間の部活動や校外の活動で、みなさんは大きく成長したと思います。それをこれからの中学校生活はもちろん、卒業後の高校生活、その後の長い人生においても生かしてほしい、その区切りとなる今回の試合に今できる全力で挑んでほしいと思います。

そして、もう一つ、この夏の大会は、たくさんの人たちの願いが込められた大会です。これまで見守り続けてくれた保護者の方へ、汗や涙を共に流した仲間たちへ、練習を支えてくれた先輩たちへ、指導して下さった先生方へ、審判や大会運営など試合に関わってくださる多くの方々へ、今できる精一杯のプレー、コンクール、作品で、感謝の思いと感動を届けてください。尾倉中の先生方も学校から皆さんの活躍を応援しています。

以上で校長先生の話が終わります。



夏季における遊泳中の事故防止に関する安全啓発について

このことについて、北九州市教育委員会生徒指導課、第七管区海上保安本部海の安全推進部会警備救難部長より依頼がありました。ご家庭でもご注意ください。

七管本部内の7月から8月における遊泳中の事故は、過去10年間で208名、そのうち溺水者が110名となっており、110名のうち死者行方不明は63名(57%)となっています。この死者・行方不明うち、30名が海水浴場で遊泳中、33名が海水浴場以外での遊泳中となっています。

- ◆子供だけで海に行かない ◆遊泳禁止区域では泳がない ◆1人で泳ぎに行かない
- ◆天気が悪い時、海が荒れているときは泳がない ◆沖に流されないよう注意する
- ◆波打ち際でも足を取られる危険性があるので注意する

開設されていない海水浴場等では、監視員不在による異常発見の遅延から、救助機関への通報が遅くなることや遊泳区域が明示されないことにより、遊泳者と水上オートバイやマリナーアクティビティ愛好者が混在した状況となり、予期せぬ事故が起こる可能性が懸念されます。海水浴に出かけるときは、事前にホームページ等で海水浴場の開設状況を確認しましょう！

令和3年における七管本部管内の海水浴場(七管本部調べ)141箇所の内、開設海水浴場で15名、不開設海水浴場で3名、海岸等で7名の海難が発生しました。(死者数は、開設海水浴場で2名、不開設海水浴場で0名、海岸等で1名)

第七管区海上保安本部 TEL 093-331-6395